

事務事業名		職員福利厚生事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	部・局	総務部
	政策	—	—	課・室	庶務課
	施策	—	—	係	職員係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	213
	款	2款	総務費	実施計画	
	項	1項	総務管理費	未計上	
	目	1目	一般管理費	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	全職員	意図（どのような状態にしたいのか）	職員が健康的に、安心して勤務ができるよう、健康診断を実施するとともに福利厚生事業を実施する。
	現状・課題	労働安全衛生法及び労働安全衛生規則に基づく健康診断は、事業主の責務であるため、事業を継続して実施し、受診率の向上を図る必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	労働安全衛生法、中野市職員健康管理規程、職員健康管理事業計画		
事務事業概要	職員の健康保持及び増進を図るため、健康診断を実施するとともに、職員の福利厚生を図るための事業を行う。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	健康診断等の実施		実施者数 383人(正職)	

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	16,002,000	17,298,000
補正予算		円			—
合計		円	16,002,000	17,298,000	1,754,800
決算（見込）額 A		円	14,523,285	17,298,000	—
H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	1,148,365	1,417,000	1,397,000
一般財源		円	13,374,920	15,881,000	357,800
正規職員数		人	1.28	1.28	1.28
人件費 B		円	8,462,080	8,456,960	8,456,960
総事業費 A+B		円	22,985,365	25,754,960	10,211,760
市民1人当たりコスト		円	522	589	236

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
健康診断等の受診率（正規職員）		増加	目標	90.0	%	90.0	%	90.0	%
			成果	87.0	%	90.0	%	—	
成果指標と目標値の設定理由	職員の健康保持及び増進を図るため。		目標						
			成果					—	

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き、職員の健康保持及び増進を図るため、健康診断を実施するとともに、職員の福祉厚生を図るための事業を行う。						

